

2015年8月12日

2015年12月期 第2四半期(1月～6月)

決算短信補足資料



連結業績エグゼクティブサマリー

- 売上高：1,216百万円（前年同四半期比 2.4倍）
 - ✓ 米国子会社の買収により、海外売上比率が56%となる
 - ✓ 順調に計画通り推移
- 営業利益：△132百万円（前年同四半期は65百万円）、のれん償却前営業利益+0百万円
 - ✓ 一時的な費用（米国子会社 期首BS監査報酬、IFRSコンサル費用、PMI費用）
 - ✓ 新たな中国ソーシャルメディアの契約に伴うロイヤルティーが発生（Q1では損益分岐を大きく下回っていたが、Q2で損益分岐に達した）
 - ✓ 上記のコストを除いたのれん償却前営業利益は、約52百万円
 - ✓ その他の要因は、事業拡大に先立つ人件費の増加および米国子会社の会計処理変更（買収前と買収後）に伴うコスト増

成長戦略の進捗状況

■ マーケティング分野での浸透

- ✓ Q1のe-mining新バージョンリリースにより、解約減少の傾向。前四半期に比べ4.5%改善。
- ✓ クチコミ@係長(直販)新バージョンリリース。下期の解約率減少に期待。

■ 多様な産業への展開

- ✓ 観光産業への展開(インバウンド消費に特化した定期レポート「図解トレンドExpress」を販売開始。受注が好調。
- ✓ 銀行・保険業界への展開(当社提供のソーシャル・ビッグデータを活用した金融商品「風評損害対策見舞金支払いサービス付き融資」が銀行及び保険会社にて販売開始。)

■ データ流通プレイヤーの地位確立

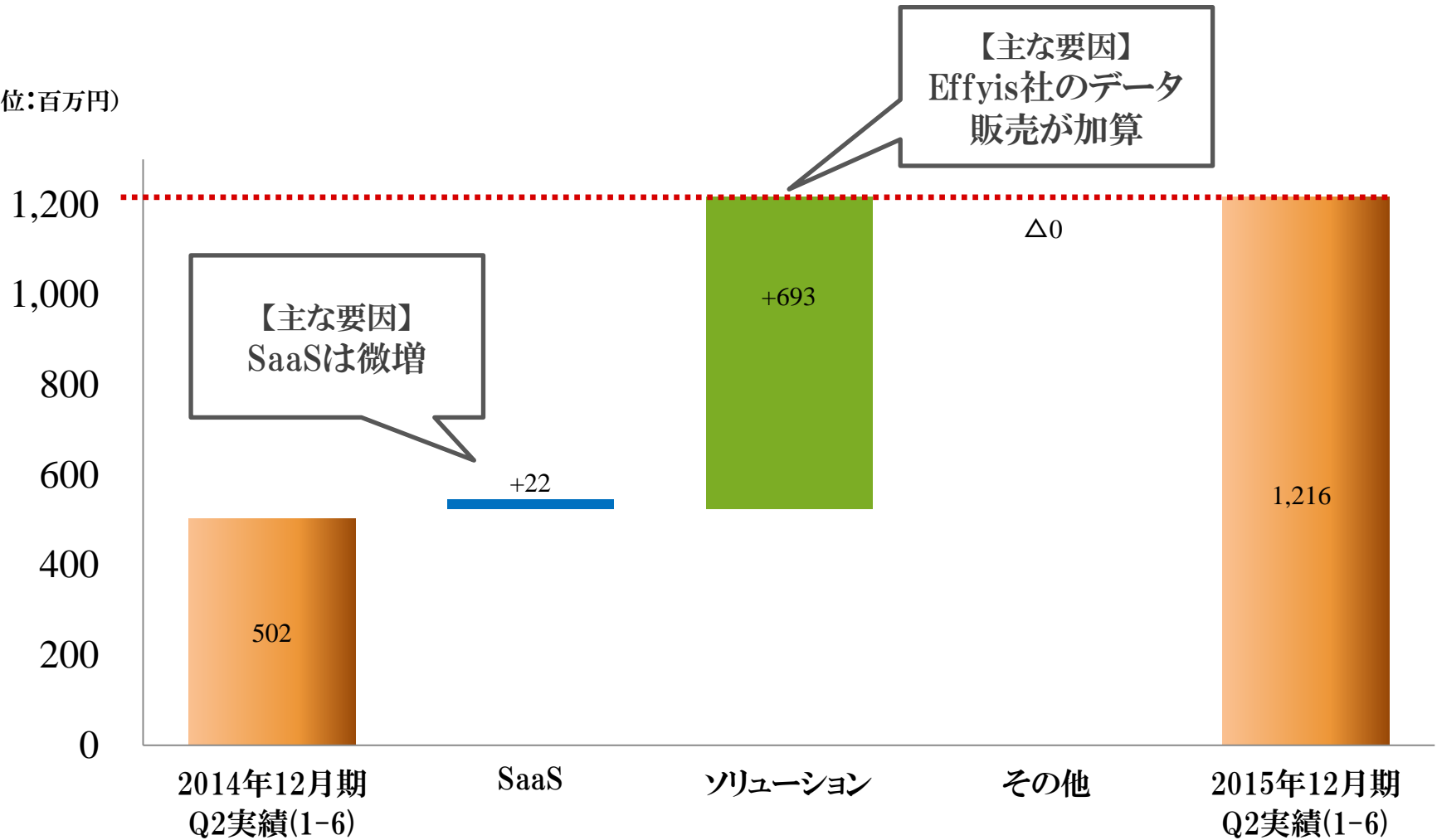
- ✓ StockTwitsとのデータ販売契約の締結(投資家やトレーダーに特化した世界的なソーシャル・ネットワーク・サービス)
- ✓ 大手中国ソーシャルメディア企業とのデータ販売契約締結

■ 海外展開

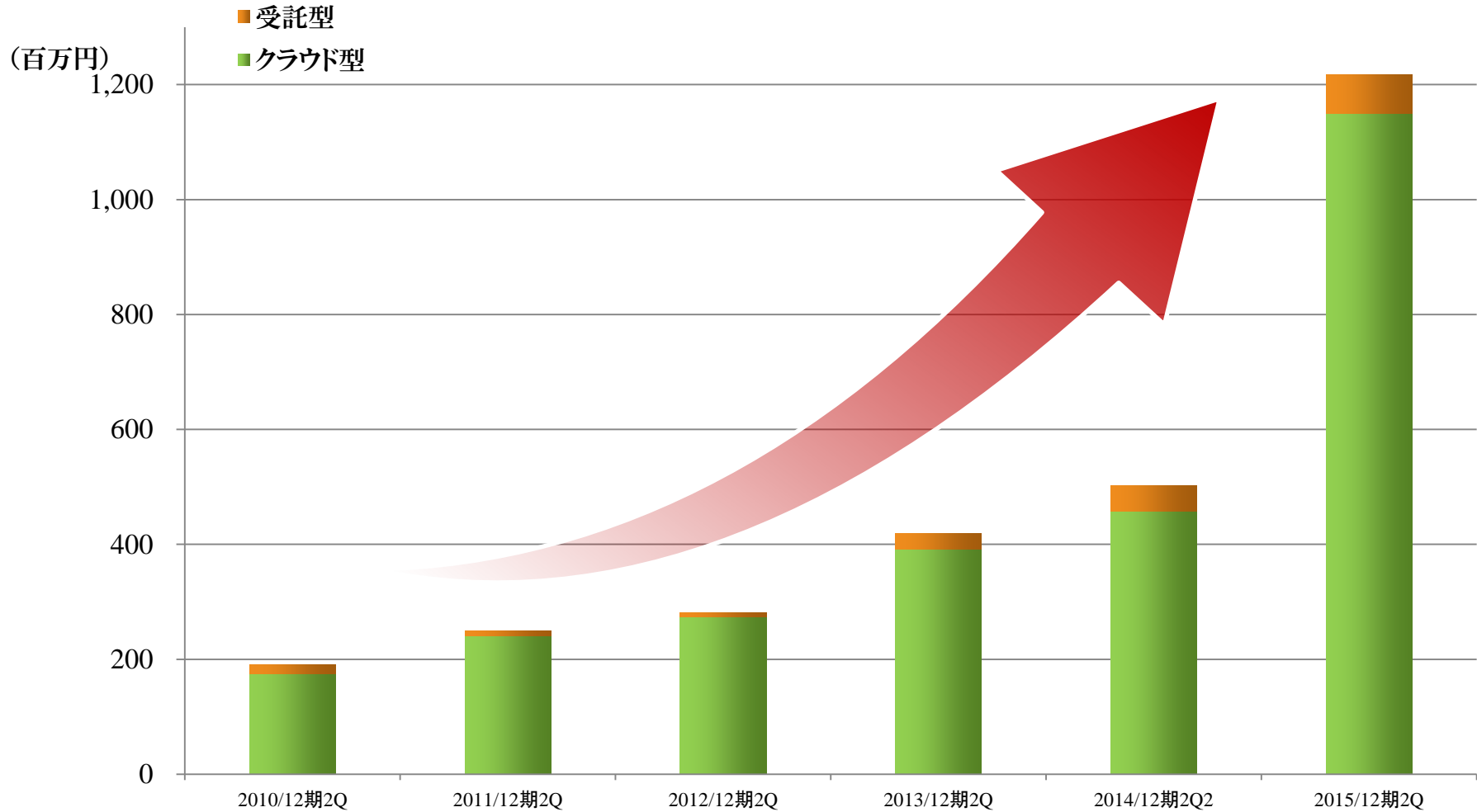
- ✓ 中国メディアモニタリング・分析企業「普千」との資本業務提携
- ✓ Effyisと共同営業開始

売上高増減分析

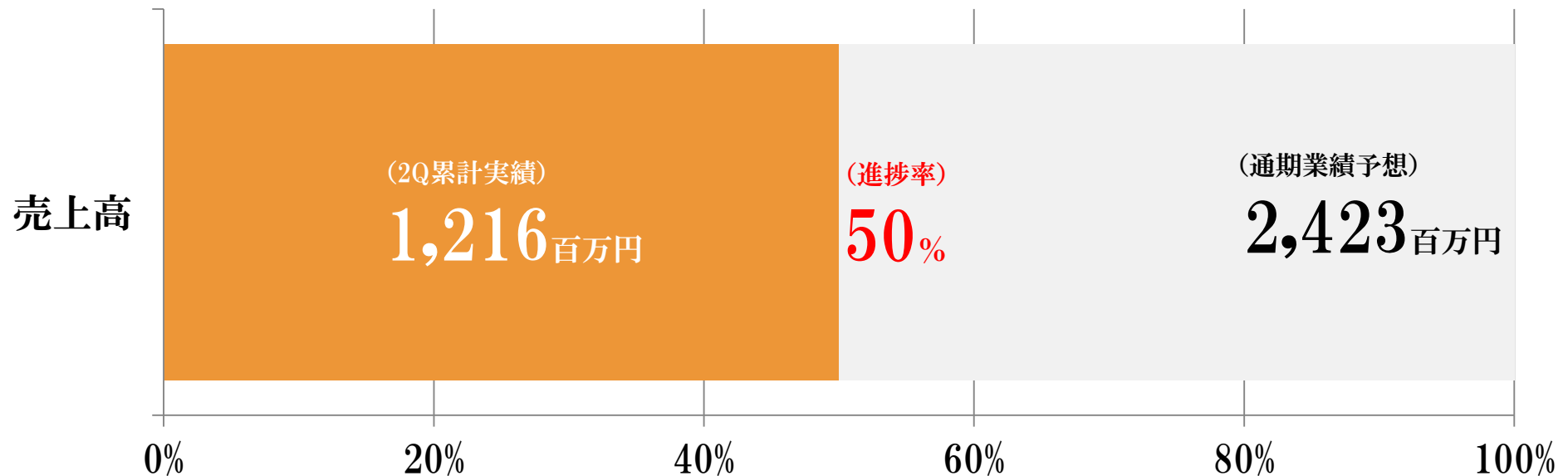
(単位:百万円)



売上高推移



2015年12月期 業績見通しの進捗率



(注) 実績の数値については日本基準、業績見通しの数値はIFRSであるため、会計基準の相違により利益額が変動するため売上高のみ進捗率を記載しています。

経費(売上原価+販管費)増減分析

(単位:百万円)

1,400

1,200

1,000

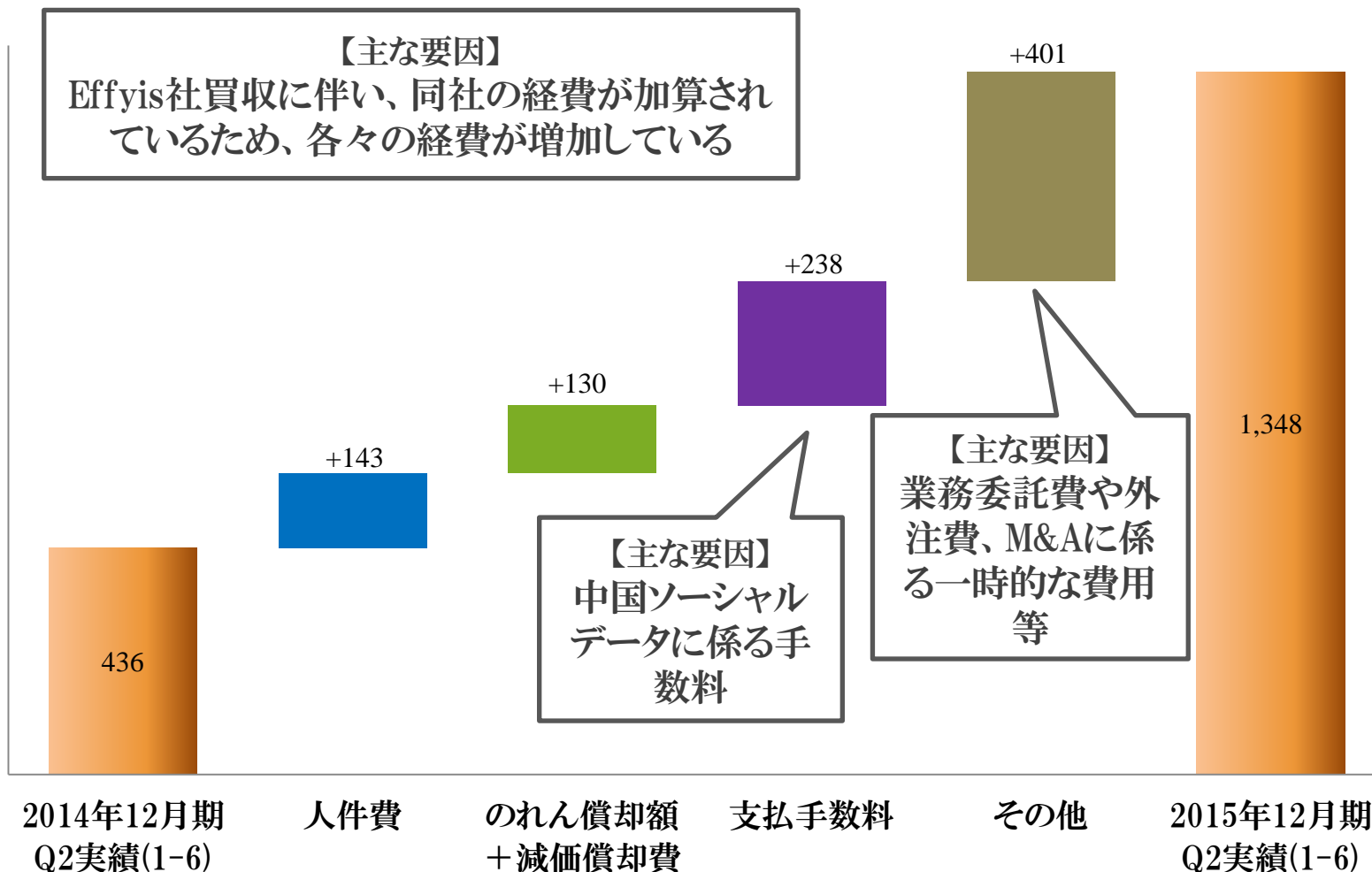
800

600

400

200

0



2014年12月期
Q2実績(1-6)

人件費

のれん償却額
+減価償却費

支払手数料

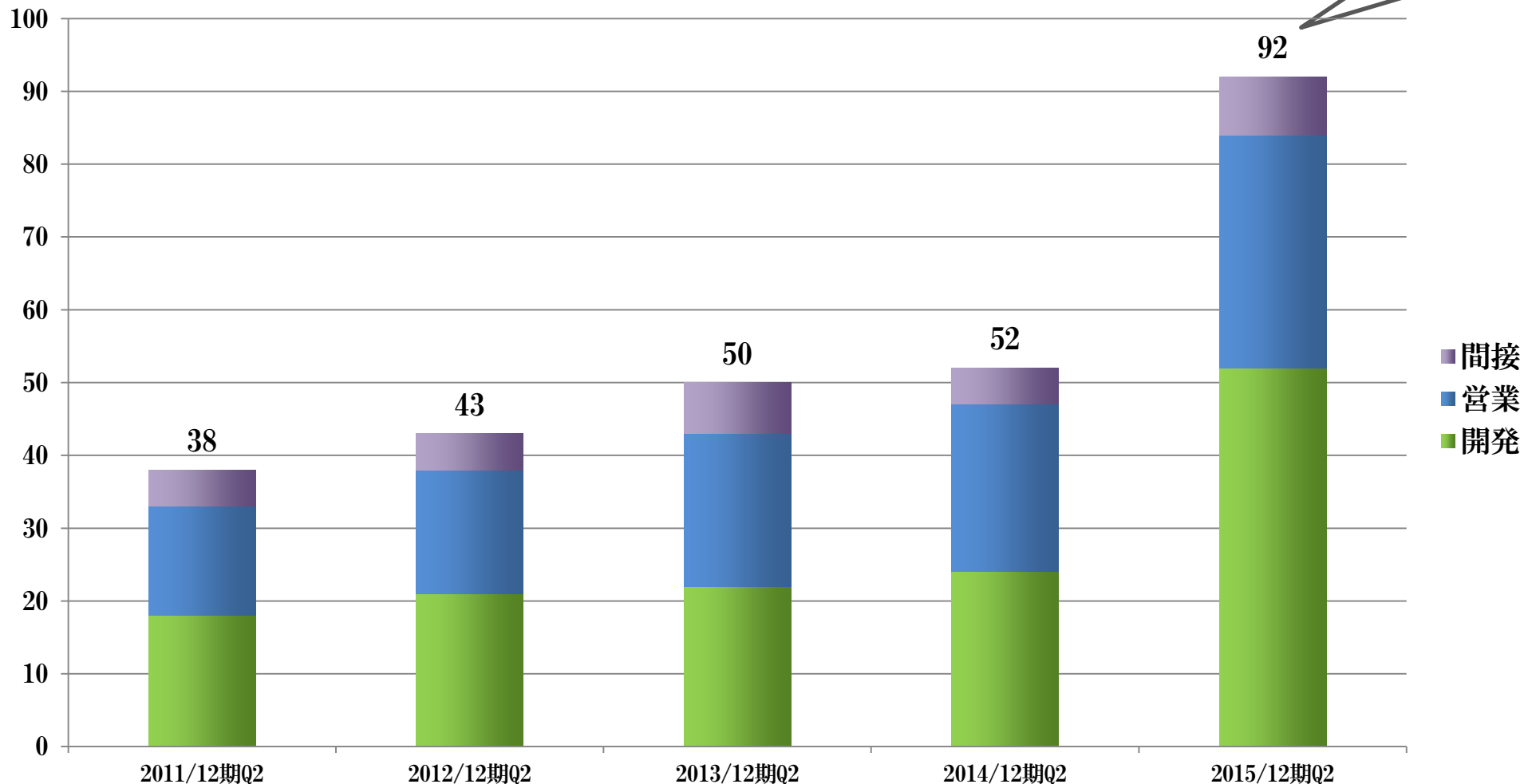
その他

2015年12月期
Q2実績(1-6)

従業員推移（正社員＋派遣＋業務委託）

【主な要因】
買収に伴う増加

(単位:人)



IFRS基準と日本基準の相違

※留意

年間を通じた決算は、IFRS基準になりますが、IFRSへの移行スケジュール上、Q1からQ3までは、日本基準での発表になります

<u>IFRS基準</u>	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	R1	R2	R3	R4
コスト	C1	C2	C3	C4
のれん償却費	—	—	—	—
営業利益	R1	R2	R3	R4

数値単位：百万円

<u>日本基準</u>	Q1	Q2	Q3	Q4
売上高	R1	R2	R3	R4
コスト	C1	C2	C3	C4
のれん償却費	65×1	65×2	65×3	65×4
営業利益	R1-65	R2-65×2	R3-65×3	R4-65×4

差：
260百万円

Make the World “Hotto”

